

色を生かした催しに地区内外から多くの方が訪れました。

11/2 第12回南山田げんき祭り



11/9 第11回東飯田地区つーだら・だった祭り



11月は4地区それぞれでお祭りが開催され、地区ごとの特

11/9 第39回のがみ文化祭



11/16 第42回飯田高原文化祭



10
23・24

みつばこども園芋ほり&職場体験学習

10月23日・24日このえ緑陽中学校の3年生56名が町内外の事業所で職場体験学習を行いました。緑陽中学校では毎年、将来の仕事イメージしやすくするために職場体験学習を行っています。(記事はこども園と広報取材の職場体験)



大きな芋を掘り当てて嬉しそうな園児

10月23日このえみつばこども園で芋ほりが行われました。5歳児のたんぼ組とさくら組の園児が園庭の畑で育てたさつまいもを手を泥だらけにしながら楽しそうに掘っていました。大きな芋を掘り当てた園児はライオンやキリンなどの足型と大きさ比べをしていました。4歳以下の園児は芋ほりをしている5歳児を一生懸命応援していました。

(このえ緑陽中学校3年



園児と芋ほりをしている宝珠山明里さん(右)

また、同日このえ緑陽中学校3年生が職場体験に訪れており、宝珠山明里さんは「いつもとは違う新鮮な体験をして、初心に返ることができた」と話していました。竹尾和峻さんは、「授業ばかりだったので子どもたちと触れあえて楽しかった」と話していました。

武石真綿さんが記事の作成・写真撮影を担当しました)

10
31

生田さんおめでとうございます



100歳を迎えた生田ツルさん(左から2番目)

11月1日に生田ツルさんが100歳の誕生日を迎えられました。31日に日野町長がご自宅を訪問し、長寿をお祝いました。

生田さんは右田に生まれ、結婚後は肉用牛の飼育や稲作など多忙な日々を過ごし、約15年前まで続けてこられました。娘3人孫5人ひ孫8人に恵まれ、現在はテレビ番組を見るのを楽しみに過ごされているとのこと。

長女の大澤まさ子さんは、「体に気を付けて過ごしてほしい」と話していました。

いつまでもお元気で長生きしてください。

11
9

秋の防火パレード



防火パレードに出発する消防車

九重町消防団が非常呼集訓練、秋の防火パレードを11月9日に実施しました。

非常呼集訓練とは、火災発生時の放送を合図に出動し、管轄地区の消防団で放水の中継訓練を行う訓練で、今年度は南山田地区消防団を対象に申野地区にて行いました。

秋の防火パレードは「令和7年秋季全国火災予防運動」が9日から15日までの7日間、火災が多くなるこの時期に実施され、毎年、各管轄地区を消防車で巡回し、火災予防の啓発を行っています。

11/11 少林寺拳法全国大会出場!



恵藤幸太郎さん(左から2番目)、矢方琉莉さん(左から3番目)

このえ緑陽中学校2年の矢方琉莉さん、東飯田小学校5年生の恵藤幸太郎さん、同4年生の小幡巧さんが少林寺拳法の全国大会に出場します。

矢方さんは7月の県大会一般女子(有段)単独演武の部で1位となり、恵藤さんと小幡さんは昨年の県大会団体の部で最優秀賞を獲得し全国大会に出場しました。

矢方さんは「全国大会でいい結果を残せるように頑張ります」と意気込みを語っていました。

11/19 森林について知ろう



釘やハンマーを使って本棚を組み立てました

森林環境税(森林環境譲与税)を活用した「森づくり普及啓発授業」が飯田小学校5・6年生を対象に行われました。

授業では、植栽、下刈り、間伐など森林を守り育てるためにはとても長い時間がかかることや、雨水を蓄え水を綺麗にしたり、土砂災害を防いだりなどの森林の持つ役割について学びました。

その後の本棚作りでは、木材に触れながら木の特性について学び、1人1つずつ無事に完成させることができました。

11/26 いきいき! 介護予防活動表彰



いきいき元気で賞を受賞された方々(後列左から)麻生憲一さん、小野泰男さん(前列左から)麻生シツエさん、手島ナツ子さん、桑原安子さん、佐藤光子さん

週1回の住民主体の通いの場で、「めじろん元気アップ体操」等の介護予防活動に積極的に取り組む個人や団体を表彰する「いきいき!地域づくりによる介護予防活動表彰」が九重町役場で行われました。

活動を3カ月以上継続している90歳以上の方が対象の「いきいき元気で賞」を8名の方が受賞され、また、4年以上継続している団体が対象の「いきいきビック4year賞」を「小園ほがらか会」の皆様が受賞されました。

12/1 花咲かじいじプロジェクトin九重



3人1組で手際よく植樹をしました

5年間で1000本の桜を植樹する「花咲かじいじプロジェクトin九重」に、このえ緑陽中学校の3年生58名が参加しました。

植樹会場はくじゅう連山を一望できる場所にあり、実行委員長の清水武則さんが「将来九重町を離れたとしても、この景色を覚えておいてほしい」と思いを伝え、生徒たちは地域のボランティアの方々と協力し、80本の桜の苗木を植樹しました。

生徒からは「貴重な体験ができた」、「桜が咲いたら見に来たい」といった感想が聞かれました。